

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑莖クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位: ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑莖クリーンセンター	放流水	R4. 4. 26	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	観測井戸(上流)		不検出	不検出	不検出
	観測井戸(中流)		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年4月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: ㈱堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	4月5日	4月11日	4月19日	4月25日
測定結果(平均)	0.033~0.052	0.032~0.054	0.029~0.052	0.040~0.047

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑莖クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位: ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑莖クリーンセンター	放流水	R4. 5. 11	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年5月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: ㈱堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	5月6日	5月10日	5月17日	5月20日
測定結果(平均)	0.037~0.056	0.031~0.055	0.033~0.054	0.038~0.050

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.6.8	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年6月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	6月2日	6月7日	6月15日	6月21日
測定結果(平均)	0.030~0.052	0.035~0.051	0.035~0.050	0.032~0.048

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.7.6	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年7月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	7月4日	7月11日	7月14日	7月19日
測定結果(平均)	0.035~0.052	0.035~0.058	0.032~0.055	0.035~0.050

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.8.3	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年8月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	8月1日	8月9日	8月12日	8月24日
測定結果(平均)	0.034~0.051	0.032~0.051	0.037~0.051	0.036~0.053

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.9.7	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年9月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	9月1日	9月6日	9月15日	9月27日
測定結果(平均)	0.035~0.053	0.033~0.053	0.035~0.061	0.035~0.053

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	R4.10.5	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年10月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	10月4日	10月13日	10月18日	10月25日
測定結果(平均)	0.035~0.058	0.034~0.061	0.033~0.058	0.033~0.054

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.11.2	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年11月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	11月1日	11月9日	11月15日	11月21日
測定結果(平均)	0.040~0.052	0.037~0.049	0.031~0.054	0.038~0.051

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R4.12.7	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和4年12月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	12月1日	12月6日	12月12日	12月20日
測定結果(平均)	0.034~0.058	0.034~0.049	0.033~0.057	0.036~0.057

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.1.12	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年1月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	1月6日	1月16日	1月23日	1月26日
測定結果(平均)	0.033~0.051	0.037~0.052	0.033~0.056	0.034~0.055

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.2.1	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年2月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	2月6日	2月15日	2月21日	2月27日
測定結果(平均)	0.037~0.048	0.039~0.057	0.035~0.060	0.034~0.054

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.3.1	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年3月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	3月2日	3月6日	3月15日	3月22日
測定結果(平均)	0.035~0.048	0.033~0.057	0.030~0.057	0.036~0.060

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。